

ビジョンパークフロア相談 報告書

1) 病院との連携

「神戸アイセンター×ビジョンパーク連携カード」という連携カードによってアイセンター病院の医師や視能訓練士、看護師などが、ロービジョンに関する情報提供が必要と感じたときに連携カードを発行する取り組みを行っています。連携カードをビジョンパークでスタッフに渡すかどうかは患者の意思に委ねられていますが7割以上の患者に利用されています。

また、他院の眼科医師からビジョンパークに紹介があった事例も5件あり、兵庫県内の医療との連携も充実しました。連携カードのない相談は、アイセンター病院の患者以外に外部から情報を得てビジョンパークに相談に来られる方もおります。

神戸アイセンター病院の患者は、北海道から沖縄まで全国からも来院されており、ビジョンパークを通じて全国各地とのハブとしての役割を担っています。

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カードあり	26	60	57	54	64	31	55	47	45	43	55	53	34	39	33	35	731
カードなし									65	19	60	39	23	28	38	31	303
小計									110	62	115	92	57	67	71	66	1034

2) 関係団体との連携

ビジョンパークでのフロア相談業務は、NEXT VISIONのスタッフと下記の13団体が連携して実施しています。2018年4月から2019年3月の1年間で、12団体計273回の相談コーナーを開設しました。

福祉団体、教育関係、当事者団体と他職種の専門職員が日替わりでフロアで相談コーナーを担当しており、同じ日に2つの団体が滞在する日もあり、情報交換を始め施設間の連携も行っており、ビジョンパークが「他職種連携」の場ともなっています。

また、フロア相談を今後更に充実させるために12月以降に新たに3団体に協力を要請し、フロア相談の充実を計りました。

	団体名	実施回数
1	日本網膜色素変性症協会 (生活相談とピアサポート)	49
2	神戸アイライト協会 (生活・就労相談)	49
3	日本ライトハウス情報文化センター (生活相談・サビエ体験会)	19
4	日本ライトハウス視覚障害リハビリテーションセンター (生活・就労相談)	11
5	神戸視力障害センター (生活・就労相談)	44
6	G ラウンジ (iPhone・iPad相談)	24
7	神戸市立盲学校 (教育・就労相談)	23
8	日本盲人会連合 (就労相談)	14
9	兵庫県立視覚特別支援学校 (教育・就労相談)	24
10	きららの会 (若年層の生活・就労相談)	11
11	堺市立健康福祉プラザ (視覚・聴覚障害者センター)	2
12	兵庫県視覚障害者福祉協会	3
	計	273

また、フロアに相談コーナーがあるときは、ビジョンパークの通路に面したカウンターに、ルーペや音声時計、財布や爪切りなどの便利グッズを展示しており、アイセンター病院受診の患者やそのご家族も、ふらっと立ち寄り便利グッズの存在や相談機関の情報を知っていただく機会にもなっています。